

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
布製品の製作 「三角巾」	高	しごと Iグループ (家政)	須波美奈子

<ねらい>

ミシン

出来上がり線に沿って直線縫いをする  
縫い始めと終わりに返し縫いをする  
角をきれいに縫う

アイロン

作業に必要な道具を準備する  
布の種類に合った温度に設定する  
怪我のないよう安全に作業する



<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

手順①布の裏面に型紙を置いて縫い代をとる

・チャコペンの役割と使い方

②布を中表に合わせ、ミシンで布を縫い合わせる

・角の縫い方

・返し口の縫い方

③出来上がり線にアイロンをかける

④布を表に返す

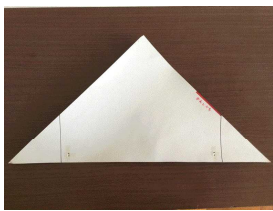
⑤押さえミシンをかける

⑥ボタンをつける



工夫点\* 押さえミシンをかけることで縫い目が隠れ、きれいに仕上がる

\* 作業の工程ごとに見本をつくる



厚紙で作った型紙



返し口、ボタン付け位置



待ち針の模型



ボタン付けの模型

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

用具の持ち方や道具の使い方を少しアドバイスすると、コツをつかみ作業を進めていくことができた。大型の模型を使用して手本を示すことで集中して説明を聞いていた。ボタン付けの糸は一本取りにすると糸を引き抜く時に針から抜けてしまいがちなので、二本取りで取り組んだ。生徒によっては苦手な作業があるので、分業制にし、得意な作業を優先して仕事の役割分担を決めた。授業の前と後で針の数を数え、教室に落とし忘れがないか確認した。